

懇談テーマ

第 1 回懇談会の振り返り「本懇談会の取り組む方向性と方策について」

本懇談会は、「気象や地震・津波等の自然現象による災害の防止・軽減を目的とした学校防災教育を推進するため、防災教育に取り組む上での課題や効果的な防災教育の手法等について、有識者、教育関係者の方々に多角的なご助言やご議論をいただく」ことを目的として開催してきた。

約 10 年間活動してきて、学習指導要領に防災が取り込まれるという変化があった一方で、「先生たち自身が学生の頃に防災教育を受けないまま先生になっているケースが多く、現場で防災教育を実施することに積極的になれない」と前回の懇談会でも意見があったように、防災教育を進めるうえで、現場での悩みはあると伺っている。

気象台では、当初の想いはいまでも変わりなく、気象台が、教育現場から直接、貴重なご意見を賜る場として、懇談会は継続したいと考えている。

先生方と気象台が協力することによって、効果的に防災教育をすすめられる方法はないか、今後の方向性と方策について、懇談したい。